
僕とレゾンデートル

浮羽ゆ-

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕とレゾンデートル

【コード】

N9898V

【作者名】

浮羽ゆ

【あらすじ】

ジャスト200文字の小説です。

打ちっ放しの部屋には、鉄格子が嵌まる小さな窓が一つ。
とても重そうな鋼鉄製の扉が一つ。

後は、椅子に縛り付けられた僕とレズンデートルだけだった。

レズンデートルは尋問する。

「それで最後か？」

僕には思い出せない。

「困ったもんだな」

僕もそう思う。

「それじゃあしょうがない。規則だからな」

「嫌だ！」

それだけは絶対に嫌だった。

「わかったよ。じゃあ3年後にまたくる」

レズンデートルはため息を一つついて、部屋を去った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9898v/>

僕とレゾンデートル

2011年10月3日19時52分発行